



小雨が降る中、地域の安全を祈願した

てんぐ面を掲げ地域の安全願う

矢加部地区 一万度大祓い祭り

4月8日から10日までの3日間にわたり、北矢加部地区と町矢加部地区で、伝統行事の「一万度大祓い祭り」が行われました。この祭りは、江戸時代に同地区で疫病が流行した時に、一万回お祈りして、疫病を鎮めたことが始まりとされています。北矢加部地区では、最終日の10日に村回りを実施。祭りを知らせる太鼓が鳴り響く中、赤と黒のてんぐ面を掲げた氏子らが同地区の家を回り、無病息災や五穀豊穰など地域の安全を祈願しました。

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています



子どもたちの元気な声と笛の音が鳴り響いた

子どもの元気を地域の元気に

城内校区でたるみこし

酒だるを載せたみこしを子どもたちが担いで回る「たるみこし」が4月8日、城内地区で行われました。これは、戦後の沈んだ空気を盛り上げようと昭和25年に始まった城内地区の伝統行事。一度は中断されていましたが、昭和52年に再開されました。この日は、小学3年生から6年生約100人と保護者などが参加。日吉神社を出発した5基のみこしは「ワッショイ、ワッショイ」と元気な声を上げながら地区内を練り歩き、各家庭に「家内安全」「無病息災」などのお札を渡しました。

折り紙で店内が華やかに

柳川郵便局で柳川折紙同好会が作品を展示

柳川折紙同好会は、4月9日から20日まで、柳川郵便局で折り紙作品を展示しました。折り鶴やひな人形、アサガオなどの作品をテーブルの上に並べたほか、花や幾何学模様の折り紙を色紙などに貼った作品など、約80点を展覧。同局の中川清英局長は「色鮮やかな作品ばかり。華やかな雰囲気があっていいですね」と話しました。来店者は待ち時間を利用して作品を鑑賞。同会会員の力作が並び、来店者を楽しませました。



色とりどりの作品が一堂に展示された

柳川はきれいで料理がおいしい

米国の高校生が市長を表敬訪問

日本文化を学ぶために来日していた米国バーモント州のセントジョンズベリーアカデミーの高校生ら10人は4月16日、金子市長を表敬訪問しました。日本語科目がある同アカデミーは、日本文化を学んでもらおうと毎年生徒を日本へ派遣していて、柳川を訪れるのは今回が初めて。一行は4月13日から17日まで市にホームステイし、観光や柳川高校国際科との交流などを行いました。同アカデミーの生徒らは「柳川は自然が豊かできれい。料理もおいしい」と柳川の印象を話しました。



柳川に滞在していた米国の高校生たち

水も人もキラリ 川柳

今月の入選作品・課題「鳴る」

長崎の悲しみのせた鐘は鳴る

徳永智有 (徳益)

「核の平和的利用」というのは果たして私たちの最良の選択か、
といふことをこの東日本大震災が提起してくれた。「未曾有」や
「想定外」という言葉がいかにかに貧しい言い訳であるかも知った。
長崎にある溶けたマリアや一本足の鳥居、そして鳴り響く鐘。歴
史を学ぶことは二度と過ちを犯さないためである。 流青

散る桜胸にチリンと鈴が鳴る
想定外線量計は鳴り止まぬ
靴が鳴るあれは昔の事だった
追越して鳴る靴音の若々し
警笛の鳴る佐賀線と生きた日々
古時計昭和の音でボンと鳴る
独り居の恐怖を煽る風が鳴る
まだ元氣義父の雷鳴り響く
幸せを誓う二人のベルが鳴る
核のない世界平和の鐘が鳴る
初節句矢車の音高く鳴る
浦上のマリアの鐘は鳴る丘に
ウェディング二人で鳴らす愛の鐘
核なくせ長崎の鐘鳴りひびく
シンバルの出番は一度響き鳴る
ま夜なかに風に遊ばれ街が鳴る
晩鐘の流れる空茜雲
平和だな雀鳴く声目が覚める
晩鐘の響き身に沁む齢かな
耳鳴りも慣れれば虫のコンサート

- 吉開綾子 (筑紫町)
- 江口和子 (今古賀)
- 重松秀秋 (粕屋町)
- 黒田和代 (吉富町)
- 梅崎三和子 (田脇)
- 浦 哲之 (米)
- 原田アツ子 (有明町)
- 梅崎由美子 (七ツ家)
- 西山幸子 (垂見)
- 西田トミ子 (中島)
- 森 フチエ (弥四郎町)
- 甲斐田園一 (吉富町)
- 佐藤信子 (東浦池)
- 梅崎省二 (佃町)
- 石川百合子 (材木町)
- 池田美幸 (佃町)
- 野片義博 (隅町)
- 大橋ミヨ子 (六合)
- 古賀麗子 (吉原)
- 大橋弘茂 (百町)

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。6月の課題は「上る」です。入選作品は6月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかフлакスマまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係(☎77・8425、FAX74・5520)へ、5月15日(※必着)までにお送りください。

石段を母に合わせて上る春

流青

学び舎に新入生の瞳輝く

市内の小学校と中学校で入学式

市内では、4月10日に中学校で、11日に小学校で入学式が行われました。今年度の新入生は、中学生583人、小学生561人です。

両開小学校では新1年生33人が入学。待鳥久子校長は「皆さんの入学を、首を長くして待っていました」と新1年生を温かく迎えました。また、2年生が1年間の学校行事を劇仕立てで紹介。ロックソーラン節やモグラ打ちなどを披露すると、新1年生は目を輝かせて見入り、これからの新しい生活に胸をときめかせていました。



入学記念品の黄色い安全傘を受け取る新1年生